

## 市民の信頼確保

市で保有している情報の安全な管理

職員の行為による内部からの情報漏えい、外部からの不正アクセス等による情報漏えいを防止する

市の事務事業の安全確実な継続

情報システムが常時安全に稼働しており、市民生活に影響を与えない

市川市では、確固たる情報セキュリティ体制を築くため、総務省の「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に基づき、ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）を庁内全部署及び市立の小・中・特別支援学校全校において実施しています。ISMSは、PDCAサイクルに基づいた改善を継続していくことにより情報セキュリティの向上を図るものです。現在は情報セキュリティ対策をより実効性のあるものとするため、職員の一層の意識向上を促すための研修を充実するとともに、各部署での業務のうえで現実に効果を発生させる各種セキュリティ対策を実施しています。

PDCAサイクルに基づくISMSの取り組みの流れ

**Plan (計画)**

- ・基本方針の策定
- ・研修計画の策定

**Do (実施)**

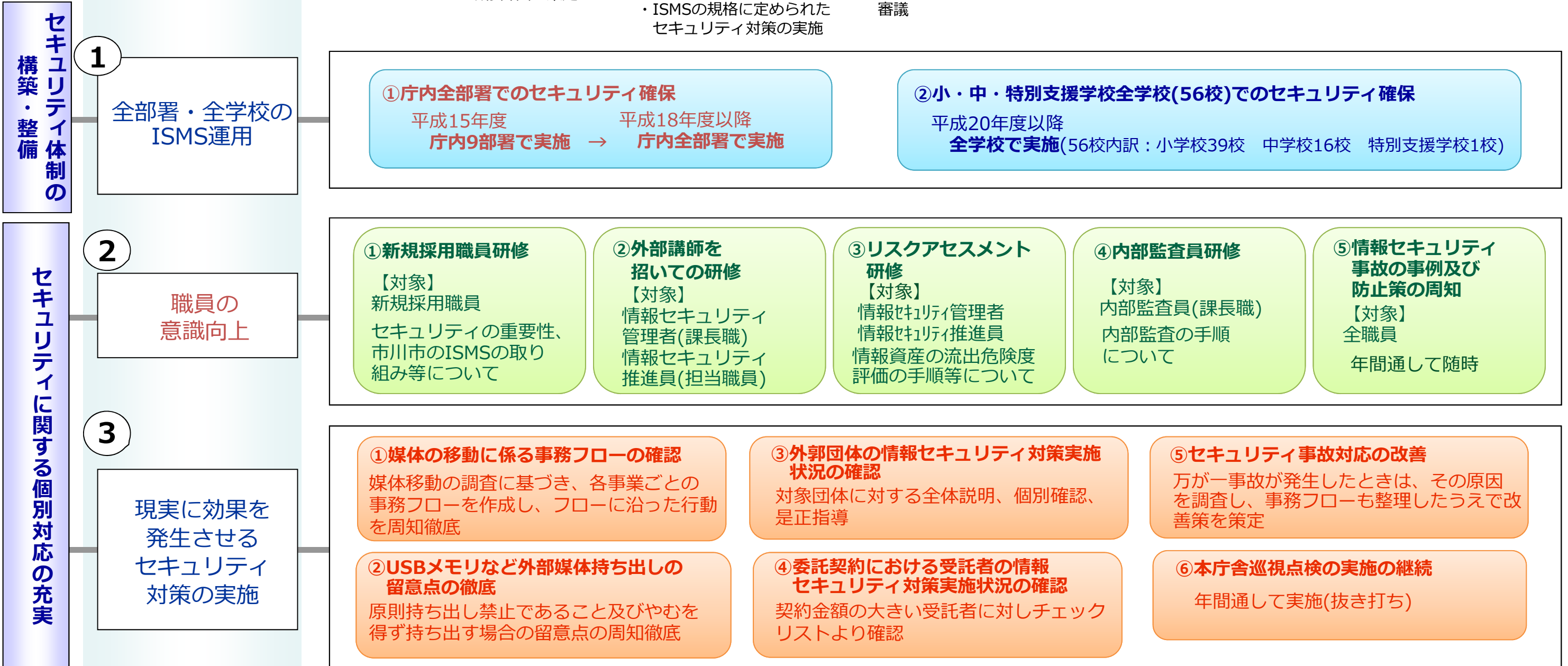
- ・計画に定められた施策の実施
- ・ISMSの規格に定められたセキュリティ対策の実施

**Check (点検)**

- ・内部監査
- ・セキュリティ委員会の審議

**Action (処置)**

- ・審査結果を踏まえた改善策の実施



セキュリティに関する個別対応の充実